

JCI ISAHAYA 2022 CHALLENGE TO CHANGE ～変化への挑戦～

足進

Yakushin

JCI ISAHAYA

令和4年1月31日発行 2022年1月 新春号

発行：一般社団法人 諫早青年会議所

編集：一般社団法人 諫早青年会議所 総務広報委員会

〒854-0026 長崎県諫早市東本町6-7 浜久ビル303

☎0957-26-3643 ☎0957-25-1924

✉jc298@icv-net.ne.jp

2022年
スローガン

Challenge to change ～変化への挑戦～

一般社団法人 諫早青年会議所 第58代理事長 平湯 隆一朗

謹 啓

新年あけましておめでとうございます。私は一般社団法人 諫早青年会議所第58代理事長を務めさせていただきます 平湯隆一朗と申します。日頃より私達の活動・運動へご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度は「Challenge to change ～変化への挑戦～」をスローガンに掲げました。2020年度以降、青年会議所の活動・運動は大きく変化することとなりました。大人数での集会は新型コロナウイルスの感染状況によって中止や延期となり、1月27日に予定しておりました新年会も残念ながら昨年同様に中止の判断をさせて頂きました。また県外において開催される各種大会やイベントについても、完全WEBやハイブリットでの開催がここ2年間は主流となっています。

諫早青年会議所においても集まりが難しい状況であればZoomを使った会議へ切り替え、毎月開催している定例会・事業についても現地開催とWEB開催のどちらでも実施できるように計画を立てております。WEBを導入した当初は

不慣れな部分も多かったですが、現在では全会員が戸惑うことなく利用出来るようになり、むしろ活動の幅は広がったと感じています。この変化する時代において、例年こうしていたからといった固定観念は捨てて、新しいことに挑戦していく意識を強く持ち、明るい豊かな社会の実現に向けて、今できること・今必要とされていることを考え、行動して参ります。

またSDGsへの取組みについても私たちの重要な担いです。SDGsが国連サミットで採決され今年で7年目を迎えますが最近では様々な場所での活動を目にするようになりました。日本青年会議所が2019年に「日本で最もSDGsに取り組む団体となる」と宣言をしていますが、本年度も諫早青年会議所として実施する全ての活動・運動において、このSDGsを念頭に組み込んで参ります。

結びとなりますが、関係していただく皆様方のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。本年度もどうぞ宜しくお願いいたします。

謹 白



諫早JCへのメッセージ



諫早市長
大久保 潔重 様

新年あけましておめでとうございます。
諫早青年会議所の皆様方には、「明るい豊かな社会の実現」という理念のもと、日頃から地域の活性化と豊かなまちづくりのために多大な御尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

一昨年より、新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活が大きく変化し、様々な制約が強いられることとなりました。

このような状況の中、諫早青年会議所におかれましては、各種会議や事業実施の際は、Web等を積極的に活用するなど、コロナ禍に対応した活動を実践されるとともに、青少年育成事業として未来を担う子どもたちにAIやICT、ロボット技術にふれる機会を提供するなど新たな時代を見据えた活

動を精力的に取り組まれています。

さらに、「諫早子ども食券プロジェクト」として、諫早の子どもたちに1万食分の食券を配布された活動は、子どものみならず、周りの大人も笑顔となる心温まる取組であったと思います。

私といたしましても、目指す郷土の近未来像「来てよし、住んでよし、育ててよし!あなたのまち・諫早!!」の実現に向け、チャレンジしていく所存でございますので、今後とも会員皆様方の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、諫早青年会議所の今後益々の御発展と、平湯新理事長をはじめ会員皆様方の御健勝と御活躍を祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。



諫早商工会議所
会頭 黒田 隆雄 様

新年あけましておめでとうございます。

『逆境の時こそ力を尽くす』東京商工会議所初代会頭である渋沢栄一翁は、関東大震災の混乱の渦中、この信念に基づき精力的に奔走されました。昭和32年の諫早大水害から復興を遂げた故郷の先達も同様の精神で困難に立ち向かわれたことと思います。

コロナ禍の2年間は、わが国の経済界にとって、正に未曾有の逆境の時となりましたが、我々企業経営者は、今こそ自社の経営はもとより地域経済再生のために尽力しなければ

なりません。諫早商工会議所では、会員企業の知恵を結集し、諫早青年会議所をはじめとする各種団体や行政の皆様との“連携”と“協働”により、地域経済の活性化と会員企業の発展に向け、会議所活動に全力で取り組んでまいります。

諫早青年会議所の皆様には、平湯新理事長を中心に、諫早の未来を切り開く熱い志を持って、より一層JC活動に精進され、さらに飛躍されますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



諫早青年会議所OB会
会長 成岡 勝子 様

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍の共存の中、昨年出来なかった活動を、現役会員の皆様が一致団結し、フル回転でバリバリおこなってください。

益々の御活躍に期待がとまりません。

今年も幸せをたくさん、「寅」えて、笑顔を忘れず頑張ってください。

寅年だけにね。

OB会も笑いと笑顔をモットーに楽しく一年頑張りますので、本年もよろしくお願いいたします。

諫早レッズ球団／諫早ボーイズ



中学部 主将
松尾 朱莉

【今年の目標と抱負】

今年の目標は全国大会に出場することです。出場するためにチームでバットイングや守備を頑張っていきたいと思います。個人の目標はチームのみんながプレーしやすくなるようにチームを盛り上げていくことです。今年もよろしくお願いいたします。



【今年の目標と抱負】

今年の目標はチームで全国大会に行くことです。今年の抱負はホームランを打つこととエラーをしないこと、またチームワークを大切にしながらプレーしたいです。



小学部 主将
諸隈 心



野球が好きだ!
硬式野球をやりたい!

随時体験練習会を行っています。お気軽にご相談ください。

小学部(1~6年)

毎週土(14時~17時) 日・祝(9時~12時)
川床町グラウンド



中学部(1~3年)

毎週火・木(17時~19時) 諫早市営球場
毎週土・日・祝(9時~13時) 川床町グラウンド他



委員長あいさつ



総務広報委員会

委員長 中村 太郎

2022年度事業計画スローガン

「connect!」

～仲間をつなぐ、心をつなぐ～

修練・奉仕・友情、青年会議所の三信条にあらわされる先輩方から引き継いできた活動をいかに将来につなぐか。総務が果たすべき役割は大きいと考えます。特に事業構築の場で会員が誤解なく円滑に準備を進められる環境を整えること。また、未だ当会議所をご存知でない方に、活動への理解を深めていただける広報を行っていくことが重要です。人と人をつなぎ、わかりあえる基盤を整備していく、そのための活動を行ってまいります。



地域委員会

委員長 永江 嘉國

2022年度事業計画スローガン

「地元の魅力再発見期」

～他所に負けないものが必ずある～

諫早市は自然に恵まれ、様々な魅力があり、長崎県内における交通の要衝でもあります。その利点を十分に活かしきれているとは言えません。今後、諫早市を積極的にアピールしていく地元愛を育むためには、諫早市で暮らす人々がその魅力を深く知る取り組みが必要です。「地元にも他所に負けない魅力があるんだ」という意識を育み、胸を張って諫早市を自慢できるような地域社会を創造して参ります。



拡大交流委員会

委員長 松本 恭介

2022年度事業計画スローガン

「一期一会」

～出会いは成長の種～

一時期は100名前後も在籍していた会員数も、近年では時代と共に減少傾向にあります。今後、入会者が少なければ事業そのものが縮小し、組織運営も危うくなることが予測されます。今後、諫早青年会議所が存続していくためには、新たな会員を増やしていくことは今年一年の大事な取り組みだと考えます。会員拡大の成功は、諫早青年会議所の成長、そして今後の地域の成長につながっていくと、熱く強い信念をもって行動していきます。



青少年委員会

委員長 落水 聡一郎

2022年度事業計画スローガン

「Be confident to change」

～変化を起こす自信を持とう～

内閣府の調査によると、日本の子どもの自己肯定感は約46.5%と、諸外国に比べて低い水準にあります。自己肯定感が低いと何かに挑戦することを恐れ、成長をしなくなり、個人の潜在能力が十分に発揮されないままになります。未来を担う子どもたちが、予測困難な現代社会においても自信を持ち、それぞれに思い描く夢や幸せの実現に向けて歩みを進めていけるようなサポートをしていきます。



BOARD OF DIRECTORS
役員紹介



平湯 隆一朗 理事長

(株)タイガー 取締役部長
〒854-0055 諫早市栗面町162-4



松藤 健一 直前理事長

社会福祉法人芙蓉会 理事
〒854-0081 諫早市栄田町582-9



池田 雅英 副理事長

池田光利税理士事務所 副所長
〒854-0024 諫早市上町4-3



宮崎 大貴 副理事長

ソニー生命保険(株)
〒850-0035 長崎市元船町9-18
長崎BizPORT4F



植杉 友哉 副理事長

1388(株) 代表取締役
〒854-0077 諫早市白岩町7-4



宮崎 裕一 専務理事

(有)トラスト不動産 専務取締役
〒854-0014 諫早市東小路町5-17
執行ビル2F



石場 将章 会計理事

(有)多良見碎石 代表取締役
〒859-0406 諫早市多良見町木床546-1



松尾 圭祐 監事

(有)天神ボデー 代表取締役
〒856-0842 大村市中里町425-4



高島 正嗣 監事

タカシマホールディングス(株)
代表取締役専務
〒854-0031 諫早市小野島町2223-1



宮崎 健太郎 事務局長

(有)宮崎塗装店 課長
〒854-0053 諫早市小川町253-6

理事長挨拶配信のお知らせ

令和4年1月27日に予定しておりました諫早青年会議所新年会は、コロナウイルスの感染拡大のため開催を中止することとなりました。そこで、新年会で予定しておりました理事長挨拶をYouTubeにて配信いたしましたのでお知らせいたします。ご視聴よろしくお願いいたします。



諫早青年会議所会員募集中!



- 加入条件/諫早市及びその近郊に居住、もしくは勤務されている20歳以上40歳未満の男女。
- 青年会議所(JC=Junior Chamber)は、現在国内691都市に約2万4千人、全世界15万人の会員を擁し、地域復興・社会貢献・世界平和の理念を礎に様々な活動を行っています。



www.isahaya-jc.jp



www.facebook.com/isahayajc



ISAHAYAJC298